



大学入試に頻出の著者の文章を厳選
評論教材は48本、実用的文章・参考教材は16本を掲載

1 情報社会を
生きるⅡ



- ぬくみ…………… 鷲田清一
- 擬似群衆の時代…………… 港千尋
- ビッグデータと「私」の問題…………… 東浩紀
- 学びを広げる 情報社会が抱える課題について考える…………… 宇野常寛
- 参考 遅いインターネット……………

2 言葉を
見つめるⅡ



- 記号を使う動物…………… 池上嘉彦
- 言葉への挑戦…………… 長尾真
- 赤ちゃんはAIより天才だ…………… 今井むつみ
- 学びを広げる 言葉のもつ力について考える…………… 橋爪大三郎
- 参考 懐疑をいかに乗り越えるか……………

3 共生社会を
創る



- 母親のための酸素マスク…………… 宮地尚子
- 利他とは何か…………… 近内悠太
- 講演 持続可能な福祉社会への道…………… 広井良典
- 学びを広げる 共生社会の実現について考える…………… 阿部彩
- 参考 社会的包摂と震災……………

4 経済から
世界を捉える



- 貨幣共同体…………… 岩井克人
- 落語の中の経済学…………… 大竹文雄
- 「欲望」と資本主義…………… 佐伯啓思
- 学びを広げる 経済との関わりから社会的課題について考える…………… 夫馬賢治 監修
- 参考 ESG入門……………

5 多様性と
向き合う



- スポーツとナシヨナリズム…………… 阿部潔
- 「文化が違う」とは何を意味するのか？…………… 岡真理
- 民族という虚構…………… 小坂井敏晶
- 学びを広げる 多文化共生社会について考える…………… 相原次男
- 参考 多文化共生社会の構築に向けて——課題と展望……………

6 生命を
見つめ直す



- 病と科学…………… 柳澤桂子
- 動的平衡…………… 福岡伸一
- ゲノム編集とiPS細胞…………… 山中伸弥
- 学びを広げる 生命倫理について考える…………… 野家啓一
- 参考 iPS細胞と生命倫理……………

7 リスク社会を
生きる



- コンコルドの誤り…………… 長谷川真理子
- リスク社会論…………… 大澤真幸
- 戦争の〈不可能性〉…………… 西谷修
- 学びを広げる 「リスク」について考える…………… 枝廣淳子
- 参考 レジリエンスとは何か……………

8 近代・
現代社会を
問い直す



- コンクリートの時代…………… 隈研吾
- 現代日本の開化…………… 夏目漱石
- 都市空間のなかの文学——『舞姫』太田豊太郎のまなざし…………… 前田愛
- 学びを広げる 現代社会の問題について考える…………… 森岡外『舞姫』
- 参考 「里」という思想…………… 内山節

◇ビッグデータと「私」の問題
ビッグデータの分析のメカニズムを提示し、個人の例外性がそぎ落とされるという倫理的な欠陥を指摘した評論。

◇言葉への挑戦
ウイトゲンシュタインの言語ゲームの考え方をもちに、言語を使ったコミュニケーションが何を意味するかを考える。情報工学者による言語論。

◇赤ちゃんはAIより天才だ
人間とAIの学習の仕方、特に赤ちゃんには「推論する力」があることに着目し、言葉の学習のプロセスを論じた評論。

◇利他とは何か
文化・文明の進歩により、「他者を救うため」という利他的な行為は時として空転する。現代という多様性の時代において「利他」の再定義を試みた文化論。

◇貨幣共同体
商品を売買する行為を通して、なぜ貨幣が貨幣として成立するのかを分析する。ハイパーインフレーション下を例に貨幣が貨幣であることの「神秘」について説く。

◇民族という虚構
国家や民族といった共同体が成立・維持されるのはなぜか。民族が同一性を保つという感覚について説く。

◇戦争の〈不可能性〉
核兵器の登場以降も人類は戦争の論理から抜け出せない。世界大戦がもたらした変容に向き合うべきと訴える。

◇都市空間のなかの文学
小説『舞姫』で用いられた遠近法の描写をもとに、太田豊太郎の自我の構造を分析した文学評論。

資料編

現代社会を読み解くために

- 1 近代・現代社会
- 2 環境問題
- 3 言語
- 4 グローバリゼーション
- 5 生命・身体・科学
- 6 メディア・情報
- 7 芸術・文化
- 8 心理・認知

表現の技法

- 1 調査・情報収集
- 2 引用
- 3 要約
- 4 比較
- 5 接続
- 6 推敲

論文・レポートの書き方